

令和3年（2021年）8月7日

関係各位

社会福祉法人 栄和会

職員の新型コロナウイルス感染について（第二報）

先にご連絡をさせていただきました通り、札幌市からの受託事業である「札幌市厚別区第2地域包括支援センター」の職員1人が、新型コロナウイルス感染症に感染したことが判明しました。

その後、濃厚接触者と判定された職員6名のPCR検査を実施し、現在、新たな陽性者は確認されておられません。

なお、札幌市保健所の指導のもと、6日に濃厚接触者と判定された6名に加え、職員全員のPCR検査を実施し陰性を確認した後に事業所を再開する見通しです。

関係者の皆様には、大変ご心配やご迷惑をおかけしておりますが、引き続き感染対策に努めて参りますので、今後とも何卒ご協力のほどよろしくお願いいたします。

〈経過〉

- 令和3年8月4日（水） 職員1名の新型コロナウイルス感染（発症日）
- 令和3年8月5日（木） 厚別区第2地域包括支援センター職員全員を自宅待機として事業所閉鎖（法人職員により電話対応のみ継続）
- 令和3年8月6日（金） 保健所と連携し濃厚接触者6名のPCR検査を実施
- 令和3年8月7日（土） 上記6名の陰性を確認

当該事業所では、全職員のマスク着用、手洗い、アルコール消毒等の感染症対策を実施しておりますが、当該職員の陽性判明後、あらためて職員により勤務場所の事務室等の消毒を実施しております。

また、職員の陽性判明により、当該事業所は当面の間、来所相談及び訪問等、人との接触が伴う業務は休止し、電話応対等の必要な業務については継続して行います。

なお、休止している業務の再開時期については、感染状況を勘案し、委託者である札幌市と協議したうえで決定していきます。

これまでも職員の体調管理、感染予防対策を実施してきたところではありますが、あらためて徹底してまいります。

問い合わせ先

社会福祉法人栄和会 地域包括課長 田中

社会福祉法人栄和会 地域包括課担当施設長 石崎

電話：011-375-0610

FAX：011-375-0615